

教養図書案内

2023.9月-10月 50年目の特別版

1974年9月20日付の京都新聞朝刊から「教養図書案内」は始まりました。

以来、京都・滋賀の読者の皆さまに毎月出版情報をお届けし続け、本日で50年目を迎えました。

今回は特別企画として、9月の書目の発刊に携わった各社の編集者による

いちおしコメントとともに「一冊入魂フェア」をお送りします。

同調圧力

デモクラシーの社会心理学



同調はどのようにして生じるのか？カスケードや集団極性化に基づきながら、デモクラシーの社会心理を描いた記念碑的著作。

キャス・サンズティーン 著
永井大輔、高山裕二 訳
2,420円(税込)

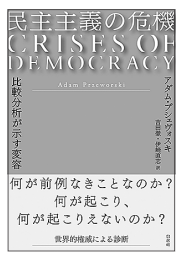
一冊入魂 編集部 竹園公一朗さん
日本は息苦しいと言われます。SNSが普及して便利になったものの、息苦しさに拍車がかかったような気がします。おまけに煽りや炎上など新しい事態も生まれています。本書によると、この重苦しい雰囲気を軽くするには、空気を読むのではなく、空気の構造を理解する必要があります。メカニズムを理解すればうまく付き合えます。ハーバード大講義から生まれた空気清浄機のような一冊です。モヤモヤを吹き飛ばしましょう！

もう一冊 民主主義の危機

比較分析が示す変容

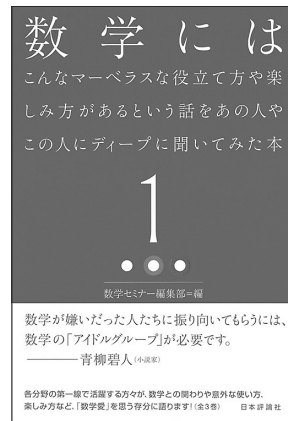
アダム・プシェヴォスキ 著 吉田徹、伊崎直志 訳
2,640円(税込)

過去200年間の多様かつ詳細なデータを用いて、いまデモクラシーに何が起きているのかを徹底的に解明した比較政治学の最新診断。



白水社 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-24
TEL.03-3291-7811
https://www.hakusuisha.co.jp/

数学にはこんなマーベラスな役立て方や楽しみ方があるという話をあの人やこの人にディープに聞いてみた本1



各分野で活躍する方々が、数学との関わりや意外な使い方、楽しみ方を思う存分に語る1冊。第1巻では数学教師から美術家、漫画家、小説家、数式組版チーム、気象研究所員、折り紙作家、からくり箱職人まで、それぞれの「数学愛」を聞きました。

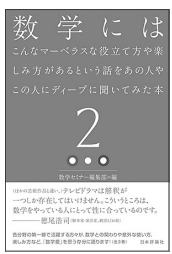
数学セミナー編集部 編
1,980円(税込)

一冊入魂 自然科学書編集部 入江孝成さん 飯野玲さん
「数学って何の役に立つの?」「数学って何が面白いの?」という疑問は誰でも感じたことがあるはず。この疑問に答えるべく、約6年をかけて様々なジャンルの第一線で活躍する30人にインタビューしました。全3巻で構成される本書の第1巻には、美術家の野老朝雄さんや漫画家の高野文子さん、小説家の青柳碧人さん、雲研究者の荒木健太郎さん等が登場します。この本が、数学を好きになる・楽しむきっかけになると嬉しいです。

もう一冊 数学にはこんなマーベラスな役立て方や楽しみ方があるという話をあの人やこの人にディープに聞いてみた本2

数学セミナー編集部 編
1,980円(税込)

第2巻ではゲームクリエイターの山名学氏、建築課の松川昌平氏、脚本家・演出家の徳尾浩司氏、サッカー選手・指導者の若政大樹氏、造形美術家の戸村浩氏、プロ棋士の広瀬源人氏ほかが登場。



日本評論社 〒170-8474 東京都豊島区南大塚3-12-14
TEL.03-3987-8621 FAX.03-3987-8590
https://www.nippon.co.jp/

無人島、研究と冒険、半分半分。



鳥類学者 VS. 南硫黄島 原生の生態系が残る奇跡の島、南硫黄島に挑む研究者たちの姿を臨場感あふれる筆致で描く。崩れ落ちるガケ! 降り注ぐトリ! 噛みつくコウモリ! 大気がハエ! 抱腹絶倒の科学エッセイ!

川上和人 著
1,760円(税込)

一冊入魂 出版事業部 角田晶子さん
本州から約1200kmのおにぎり型の無人島、「南硫黄島」。人間が定住したことがないこの島に、20年以上ぶりに上陸した研究調査隊。果たして彼らが見たものは——!? 本書は、鳥類学者にして名エッセイストである著者によるユーモアあふれる冒険譚です。スリル満点の調査の様子はもちろん、最新の研究成果もわかりやすく解説。鳥と島、そして生物についての理解が深まります。しかも今ならバラバラ漫画もついて大変お得!

もう一冊 雑草手帳 散歩が楽しくなる

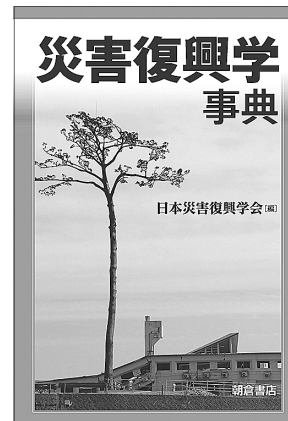
稲垣栄洋 著
1,760円(税込)

シリーズ累計50万部! 100種類の雑草のオモシロ雑学を徹底解説! 散歩が楽しくなること間違いなしのハンディタイプの手帳です。



東京書籍 〒114-8524 東京都北区堀船2-17-1
TEL.03-5390-7531
https://www.tokyo-shoseki.co.jp/

災害復興学事典



ハード面/ソフト面双方から災害復興について考える一冊。1~5章までは「みさだめる/ねりあげる」といったひらがなの動詞を章タイトルとし、「被災者支援」「体験継承」などテーマ別にトピックと関連コラムを掲載。事例編では国内外における災害と復興の取り組みを紹介。

日本災害復興学会 編
6,930円(税込)

一冊入魂 編集部 渡邊麻莉子さん
東大震災から100年、改めて災害復興について考える——。これまでに研究者・実践者が積み上げてきた災害復興に関する理論と復興支援の実践を、見開き2ページで平易に解説する、項目読み切り形式の事典です。多彩な執筆陣により、幅広い学問領域からのアプローチでハード・ソフト両面からの復興を取り上げました。国内外における災害と復興の取り組みの実例も紹介。コラムや災害事例年表も収録しています。

もう一冊 災害食の事典

一般社団法人 日本災害食学会 監修
7,150円(税込)

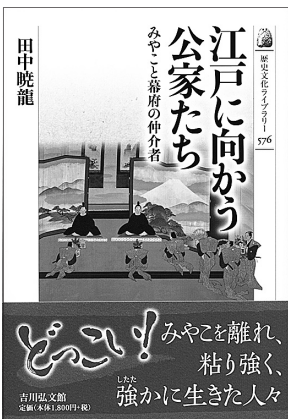
災害時の食の確保と安全な利用のために! 高齢者、乳幼児、疾患を抱える方など、すべての避難者の二次的健康被害を防ぐことを目指し、災害時の食と備えをさまざまな角度から解説します。



朝倉書店 〒162-8707 東京都新宿区新小川町6-29
TEL.03-3260-7631 FAX.03-3260-0180
https://www.asakura.co.jp/

江戸に向かう公家たち

一みやこと幕府の仲介者一



江戸時代の公家たちは、さまざまな事情で江戸に下り、武家や町人と互いに多様な交流の機会をもった。朝廷の意志を幕府に伝える者や、儀式を荘厳する「役者」たち、家元として技芸を指導する人々など、多彩な公家の生き様を取り上げ、都市「江戸」の新たな一面を見出す。

田中暁龍 著
1,980円(税込)

一冊入魂 編集部 矢島初穂さん
江戸時代は武家が権力をもつ時代。公家がどのように生きていたか、あまりイメージが湧かないのではないのでしょうか。公家たちは京都で静かに過ごしていたわけではありません。江戸に向かい、時には天皇の意志を幕府に伝え、毅然と交渉しました。時には武士たちに文芸の稽古をつけ、入門者が続出することもありました。それぞれの知識や技能を発揮し、渡世をしていたのです。そんな意外にも力強い姿が本書から見えてきます。

もう一冊 賃金の日本史

一仕事と暮らしの一五〇〇年一

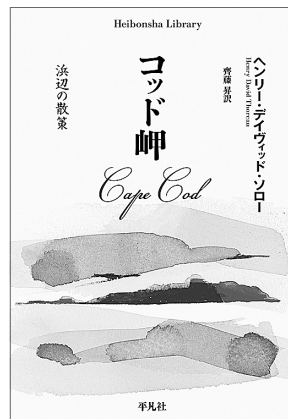
高島正憲 著
2,200円(税込)

昔の人びとの職業、給与、生活水準はどの程度だったのか。賃金額はどう決まり、背景にある社会はどう変化したか。正倉院の賃金記録から明治時代の職人の収入まで、1500年もの日本の賃金史を読み解く。



吉川弘文館 〒113-0033 東京都文京区本郷7-2-8
TEL.03-3813-9151 FAX.03-3812-3544
http://www.yoshikawa-k.co.jp/

コッド岬 浜辺の散策



ソローによるコッド岬を巡る旅行記。荒々しくも美しい海と、そこで生き抜く人々の営みが、きめ細やかな視点と静謐な描写で綴られる。

ヘンリー・D. ソロー 著
齊藤昇 訳
1,980円(税込)

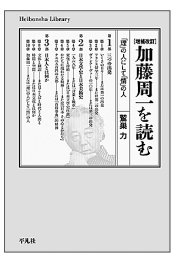
一冊入魂 編集部 安藤優花さん
代表作『ウォールデン』の舞台が森なら、『コッド岬』の舞台は海! 今では高級リゾート地として知られるケープコッドですが、ソローが旅した19世紀の風景からは人々の素材な暮らしが垣間見え、雄大な海の描写と相まって「本当の豊かさとは何か」を考えさせられます。ソローの細やかな視点や静謐な文章をじっくり味わえるだけでなく、道中では思わず笑ってしまうような出来事も! 読むたび新たな魅力を発見できる1冊です。

もう一冊 増補改訂 加藤周一を読む

「理」の人にして「情」の人

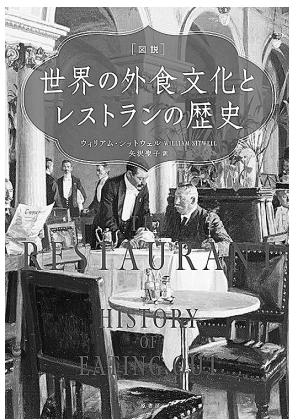
驚楽力 著
2,090円(税込)

ことばと人間を信じ、少数者の側に身を置き続けた90年近い生涯。「詩人の魂」と「科学者の方法」により紡がれてきた古今東西、森羅万象にわたる著作の全軌跡を展望する。



平凡社 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-29
TEL.03-3230-6573 FAX.03-3230-6587
https://www.heibonsha.co.jp/

【図説】世界の外食文化とレストランの歴史



古代ローマの居酒屋からはじまり、14世紀の旅人に供された珍しい食べ物、フランスでの「レストラン」誕生、トルティーヤ・プレスの発明、ミシュランの格付け、回転ずし、ニューロガストロミーまで。人間ドラマに満ちた世界の外食文化の発展と歴史を解説。

ウィリアム・シットウェル 著
矢沢聖子 訳
4,180円(税込)

一冊入魂 編集部 相原結城さん
いつもとちよっぴり違う気分を味わえる、それが外食の醍醐味。では、そもそもレストランはいつ誕生したのか? テーブルクロスはいつから使われ始めたのか? 外食は誰のためのものだったのか。古今東西、外食文化の歴史をひもといてみれば、そこには意外な人間ドラマがあふれていました。そんな歴史を感じながら、今晩は外食してみるのはいかがですか?

もう一冊 裏切り者は誰だったのか

ハード・プラム 著 芝瑞紀 他訳
2,970円(税込)

彼はなぜKGBを「売った」のか、それは本当に「真実」か。疑惑がさらなる疑惑を呼ぶ諜報戦の闇を、ビューツァー賞ノミネート元ニューヨーク・タイムズ紙記者が描くベストセラー!



原書房 〒160-0022 東京都新宿区新宿1-25-13
TEL.03-3354-0685 FAX.03-3354-0736
https://www.harashobo.co.jp/

プレゼント

抽選で20名様にアンケート⑤の希望図書を差し上げます。

- アンケート
- ①1か月に何冊本を読みますか。
- ②1週間でのどのくらいの時間を読書に使っていますか。
- ③②に関連して、いつ本を読むことが多いですか。理由も合わせて詳しくお聞かせください。
- ④オーディオブックなどの「聴く読書」に関心はありますか。理由も含めてお聞かせください。
- ⑤この広告の中で、あなたが読みたい本を1冊挙げてください。

【応募方法】アンケートの答え、氏名、郵便番号、住所、性別、年齢、電話番号を記入のうえ、はがき、ファクス、インターネットのいずれかの方法でご応募ください。

【締め切り】2023年10月4日(水)

【応募先】京都新聞COM「教養図書案内」係

- はがき/〒604-8567(住所不要)
- ファクス/075-255-9763
- インターネット/
https://kyoto-np.jp/_NzSVKQg



※はがきの場合は当日消印有効。※当選発表は図書の発送をもって代えさせていただきます。※応募の際にご記入いただいた個人情報は、京都新聞COMが適切に管理し、プレゼントの発送のみに使用いたします。

教養図書案内ウェブサイトがリニューアルしました!

本日から、教養図書案内の50年目を記念してウェブサイトがリニューアル。「読書の道しるべ」として、ぜひブックマークしてお役立てください! アクセスは下記の二次元コードから。

下記書店にて上記の書籍をご購入いただけます

アパnティ・ブックセンター 京都店
京都駅南口 (アパnティ) 6階
TEL.075-671-8987

大垣書店 イオンモールKYOTO店
南区八条通西洞院下ル イオンモールKYOTO Kaede館 2階
TEL.075-692-3331

大垣書店 烏丸三条店
中京区烏丸通三条上ル KDX烏丸ビル1階
TEL.075-212-5050

大垣書店 京都本店
下京区四条通室町東入 京都経済センター-SUINA室町1階
TEL.075-746-2211

ふたば書房 御池ゼスト店
中京区御池河原町 ゼスト御池
TEL.075-253-3151

丸善 京都本店
中京区河原町通三条下ル 京都BAL地下1・2階
TEL.075-253-1599

